

第4次静岡市男女共同参画行動計画案に対するパブリックコメントへの対応

参考資料

【質問1】本計画案では、基本目標のうち、以下の①～④を重点目標に掲げています。このうち特に力を入れる必要があると思うものはどれですか。

NO	本計画案重点目標のうち特に力を入れる必要があると思うもの	その理由	市の回答
1	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	男性はこうあるべきだとか女性はこうあるべきだとか、そういった固定概念を無くしていきたい。 LGBTQの人たちにも結婚の自由があり、財産を共有することができる世の中にしてほしい。	「性の多様性」についてや、アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）に関して研修や講座を通じて理解促進を進めてまいります。
2	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	人として個々の人権や人格を尊重することは良き日本を築くことだと思います	あらゆる世代に対して、ジェンダー平等・人権について意識する機会を設けることで、すべての市民が安心して自分らしく暮らせるまちを目指してまいります。
3	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	人は一人の人間として人生を全うする権利があるから	
4	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	教育（およびそれによる意識の変革）なくして男女共同参画は実現しないと考えられるため。	
5	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	基本は人権意識です。それをかたちづくるはじめの一步は教育だと考えます。	
6	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	ジェンダー不平等の歴史は古く儒教や家長制度を通じ染み込んでいます。奥様やご主人がまかり通っています。繰り返しの教育で人権意識を持つことができると考えます。	
7	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	現状において、①は足りていないと感じており、②③④を進めていくためには、①が必要だと思うから。	
8	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	幼児期から義務教育の過程で、人間としての基本的要件としてジェンダー平等の考え方をカリキュラムの中において徹底していくことが大切	
9	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	世界に類のない崇高な憲法を持ち、その中で基本的人権やジェンダー平等の大切さが示され、国家、国民全体で遂行しなければならないとしています。 制定後76年の現状をどう捉えればいいでしょうか。本気で目ざそうという意思が見えません。幼少期からの教育と全体への啓発が重要です。現在こそ国家国民みんなで憲法を見直し学びましょう。	幼少期からジェンダー平等・人権について意識する機会を設けることで、すべての市民が安心して自分らしく暮らせるまちを目指してまいります。
10	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	ジェンダー平等については性別に関わらず平等な責任や権利があることを子どものころから教育していくことが必要。社会制度や慣行あるいは家族、親の考え方、宗教などによってゆがめられているところがあると思います。	
11	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	幼少期からの教育が将来につながると思うから。	
12	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	男女共同参画社会が実現していないことによる現在の社会問題も解決は喫緊ではありますが、未来の社会を変えていくには、未来を担う子供たちへのジェンダー教育が大事と考えます。そのためには幼保、小中高、大学等あらゆる教育現場の大人に、繰り返しジェンダーについての研修(という方法がよいかはわかりませんが)等を行ってほしいと思います。	
13	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	子どもの時から性別やLGBTについての知識、現状、課題について知り、社会的格差について考える機会を増やす事で、将来的に日本社会の差別的な風潮や慣習が是正されるようになると思うから。	
14	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	根本に根付いている差別を徹底的に排除するためには幼少期からの教育が重要です。	

NO	本計画案重点目標のうち特に力を入れる必要があると思うもの	その理由	市の回答
15	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	大人になる前にジェンダーを当たり前のこと、一つの個性と認識することが差別を無くすと思うから	幼少期からジェンダー平等・人権について意識する機会を設けることで、すべての市民が安心して自分らしく暮らせるまちを目指してまいります。
16	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	幼少期の頃からジェンダー平等の教育を充実させることで、人権を尊重できる世代を創ることができると感じたから。	
17	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	ジェンダーは一つの個性だと思うので、その認識を当たり前にするために幼少期からの教育が必要だと思うため。	
18	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	からだのことや役割分担など義務教育のころから男女分け隔てなく学び考えることが将来のジェンダー平等につながると思うから。	
19	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	ジェンダーについては学校で習ってこなかったのが、大人になって知らないことも多く、学校教育や会社での研修等でもっと理解を深めたほうが良いと思ったため。	幼少期からジェンダー平等・人権について意識する機会を設けることで、すべての市民が安心して自分らしく暮らせるまちを目指してまいります。また、ジェンダーやジェンダー平等の推進について、出前講座の実施や情報誌の作成・配布などにより、市民への理解促進に努めてまいります。
20	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	ジェンダー平等をめざすうえで、全ての世代への教育と学びはかせないと思うからです。男女平等、多様な性の尊重は、幼少期からの教育が必要であり、上の世代についても知識のブラッシュアップが必要です。	幼少期をはじめとするあらゆる世代に対し、ジェンダー平等・人権について意識する機会を設けることで、すべての市民が安心して自分らしく暮らせるまちを目指してまいります。また、幼少期の教育に携わる方々に対するアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）に気づいてもらえるよう、保育教諭や教職員向けの研修を進めてまいります。
21	①ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	計画案（概要）によると、3.第3次計画等の評価と今後の課題の評価について、4つの指標のうち3つはその割合を増やす目標を立てているが、「社会通念・慣習・しきたり」における男女の平等感について割合を下げているのはなぜか？	御質問ありがとうございます。計画案（概要）の3.に記載しています第3次計画の4つの指標のうち、「社会通念・慣習・しきたり」における男女の平等感については、「男性の方が優遇と回答する人の割合」を徐々に下がっていくことを目標として設定しておりました。その他3つの指標については、26年度よりもその割合が上昇することを目標として設定しておりました。第4次計画では、第3次計画までの評価を踏まえ、新たに成果指標を設定いたします。
22	②ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶	コロナ禍を経て従来から存在するジェンダー問題が一層顕在化、加速化しており、家庭内で起きる精神的な暴力（DV）の相談が増えていると聞きます。また最新の男女共同画白書のデータからも分かるように、女性の置かれている状況は深刻さを増しています。女性が抱える問題の背景にジェンダーの浸透があり、女性が様々な場で疲労困憊しています。DVは個人の問題ではなく、社会の問題です。そしてDVと児童虐待は密接に関係しており、子どもの心身の成長を阻害する上、暴力の再生産、連鎖は阻止しなければならぬと切に願います。	関係機関との連携をより一層強化し、ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶を目指してまいります。
23	②ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶	暴力は犯罪であり、重大な人権侵害だから。性別役割分担を前提とした社会の仕組みが、男女の賃金格差を生み、経済力の上下で主従の関係性が作られていく。力を持った側の誤った価値観により、相手を思う通りに支配しコントロールしようと暴力が使われる。暴力を使う側は、メディアなどでふれる暴力シーンから、理由があれば暴力をふるってもよいと正当化する。暴力でしか物事を解決できない人をこれ以上増やしてはならない。	ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶を目指してまいります。
24	②ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶	性別に関する差別はなくすべきだから	

NO	本計画案重点目標のうち特に力を入れる必要があると思うもの	その理由	市の回答
25	②ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶	①と②は平行して進められるべき課題と思われます。 ①の効果が社会の中で定着する為には時間がかかることから、②の対策を具体策として率先したい。 家庭や職場に潜在する暴力を明らかにしていくことを先行と考えます。	環境整備と啓発・教育をより一層進め、ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶を目指してまいります。
26	③地域における男女共同参画の実現	町内会、自治会など地域防災には、まだまだ男女共同参画の視点が不足している。日頃の地域活動や、市民活動なども災害に強いまちづくりに必要であり、女性の参画促進が必要。	組織・団長の長となる女性リーダーを増やすための取り組みを推進することで、地域における男女共同参画の実現を目指してまいります。
27	③地域における男女共同参画の実現	自治会、自主防災など、女性の視点が必要であり女性の参画が求められていることは承知しているが、男性主体の組織では女性の参画を推進するのは難しい。固定的役割分担意識の払拭など根本的な女性の置かれている状況が変わらない限り男性主体の組織に参加しようとは思わない。また仕事や家事の負担があり参加したくても疲れてできない。女性の置かれている環境が変わっていくことが非常に重要ではないかと思う。	女性の置かれている環境を少しずつ変化させるため、あらゆる世代に対して、ジェンダー平等・人権について意識する機会を設け、幅広い年齢層の女性が参画しやすい地域・団体づくりを推進してまいります。
28	③地域における男女共同参画の実現	地域では、いまだ男女共同参画の意味も理解していない人が多く、理解しているものが頑張っても身近なところほど難しい。	あらゆる世代に対して、ジェンダー平等・人権について意識する機会を設け、市民一人ひとりに男女共同参画の意味を理解していただけるよう取り組んでまいります。
29	④男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	女性が家事に費やす時間が多く、自分に費やす時間が男性よりも少ないと感じる。家事は当然のように女性が担うものになっている風潮を変えなければ真の男女共同参画は実現しないと思う。	男性の家事・子育て・介護への参画を促進するため、長時間労働の是正や職場における意識改革を推進してまいります。
30	④男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	これまで働いてきた職場で、フルタイム非正規で働く女性が家事を一身に担っている様子を見たため。 パートナー・家族と協力し、誰かだけが家事を極端に担わなくてすむような考え方をもっと多くの人ができるればいいと思ったため。	
31	④男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	イクメンという言葉無くし、夫婦が共に子育てができる環境を当たり前にしたという思いも込めて、共働き世代が安心して子どもの成長に向き合える社会になってほしい。	
32	④男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	イクメンという言葉なくしたいため。 この言葉により男の人が育児をしていることはすごいというような風潮がある。 女性は育児、男性は仕事という風潮をなくし性別問わず仕事、育児をするべきであると思う。	
33	④男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	育メンという言葉無くしたい。そもそも子育ては夫婦共にやるのに育児してる旦那さんは素晴らしいというのは普段子育てしてる奥さんに失礼じゃないのかなって思う。	
34	④男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	出産は女性にしかないライフイベントで、ただでさえ仕事への制限が大きいから、その点でワークライフバランスが改善されるような取り組みが実現すれば、女性が働きやすく、かつプライベートも重視できるようになり、少子化の歯止めにもなりそうだから。	
35	④男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	女性は出産育児があると男性よりキャリアが遅れてしまう可能性があるのもそうならないために今一度真剣に具体案を考える必要があると思ったから	

NO	本計画案重点目標のうち特に力を入れる必要があると思うもの	その理由	市の回答
36	④男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	①②③はそうあるべき、そうあらねばならないという理念の問題。みんなやっと気づきはじめてという段階だと思う。もちろん推進していかねばならない重要な課題である。それに比べ、④は、実際の生活スタイルが代わり実感できるので変化がおきやすいし、変えられる。	誰もが生涯を通じて充実した生活を送ることができるよう、仕事と家庭環境や地域活動等のワーク・ライフ・バランスを実現しうる環境整備を推進してまいります。
37	④男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	職業形態や役職において性別が重視されることも未だに残っていると思うので平等性を図っていくことが重要だと思う。	
38	④男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	女性のワークライフバランスが現実的に難しいところがあるから	
39	④男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	昔と比べ、だんだん働き方が改善されている企業も増えてきたが、日本は、男女の格差が未だ他国に比べてあり、働き方を変えた方がいいと思ったから。男性でも育休をとるのが当たり前など、意識改革も大事だと思う。	
40	④男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	男女で、家事など分担してやれば良いと思う。	
41	④男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	性別問わず、ライフイベントや日々の生活とのバランスを取りやすくしてほしいから	
42	④男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	男性の育休など、男女問わずワークライフバランスのとれる世の中になってきていると感じるため、今後もあらゆる場面で実施を続けるべきだと思ったから。	
43	④男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	職場にての不平等感から	
44	④男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	議員や管理職になれる人はやはり男性が多いようになってきていると思うから。	
45	④男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	共働きの家庭が増えている中、家事育児の分担がうまく行っていない話を聞くことが多いので、そのバランスに対する規格があるとより良く生活ができると思うからです。	

第4次静岡市男女共同参画行動計画案に対するパブリックコメントへの対応

【質問2】本計画案に関してのご意見、期待することなどをご自由にお書きください。

NO	区分	意見要旨	分類	市の回答
1	8年後の目指す姿 「ジェンダー平等に基づき、すべての市民が安心して自分らしく暮らせる静岡（まち）」	人生100年時代を迎え、日本の家族、私たちの暮らしも多様化しています。誰ひとり取り残さない社会の実現を目指すために、課題は山積みですが、常に問題意識を持ち、様々な分野から「ジェンダー平等」の大切さ、視点を浸透させていくことは、大変重要なことだと思います。	D	今後もSDGsの理念である「誰ひとり取り残さない」まちづくりをジェンダー平等の視点をもって取り組んでまいります。
2	基本目標1 ジェンダー平等に関する意識改革及び理解促進	「社会通念・慣習・しきたりは、政府の政策によっても変わる。基本目標1主な取組（1）ジェンダー平等推進に関する現状分析並びに情報の収集及び提供でぜひ、選択的夫婦別姓について情報収集してほしい。女性が一人の人間として活躍するため、少子化の改善のためにも、市として問題提起してほしい。	D	夫婦別姓が選択できないことにより、結婚を踏みとどまる場合や、籍を入れずに出産することに周囲の理解が得られないといったケースも考えられることから、国の動向を注視しながらジェンダー平等推進に関する情報を収集してまいります。
3	基本目標2 ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	LGBTQへの理解を深める機会 男性だからこういう物が好き、女性だからこういう物が好きという考え方はおかしい。家事は女性の仕事などといったステレオタイプな考え方は無くしていきたい。	B	「性の多様性」についてや、アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）に関して研修や講座を通じて理解促進に努めてまいります。
4	基本目標2 ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	ジェンダー平等でより働きやすくなったり、暴力等がなくなるといいと思います。	D	本計画の推進により、ジェンダー平等への理解が進み、すべての市民が安心して自分らしく暮らせるまちを目指してまいります。
5	基本目標2 ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	他人と比べない、他人を気にしない社会を作っていくのがいいと思う。 メディアによって、植え付けられた価値観もあるからそういうのをやめた方がいいと思う。 ジェンダーとかジェンダー平等とか、自分は正直よくわからないから、わかりやすいように説明してほしい。	B	本計画の推進により、一人ひとりが自らが望む生き方ができるまちの実現を目指してまいります。 また、ジェンダーやジェンダー平等の推進について、出前講座の実施や情報誌の作成・配布などにより、市民への理解促進につとめるとともに、市民や事業者に対し、ジェンダー平等や人権尊重に基づいた情報発信に努めてまいります。
6	基本目標2 ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	技能実習生に日本語検定に向けた勉強のお手伝いをしていますが、複数のテキストの中に敬語の会話として 「夫」を「御主人様」と表示していることに違和感があります。 この様なところにも目こぼしなく取り組んでいく姿勢を期待するものです。	D	市民や事業者に対し、市の施策等を周知・発信する際には、「男女共同参画の視点からの公的広報物表現ガイドライン」などを活用し、ジェンダー平等や人権尊重を意識した情報発信に努めてまいります。
7	基本目標2 ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	人権の尊重、男女共同参画の視点など幼少期からの教育で未来が変わるのではないかと。ただし今、私たち大人が意識の改革をしなければ子供達も迷い教育も実を結ばず未来を変えることはできないと思う。	B	幼少期からの「ジェンダー・人権教育」に取り組むとともに、その教育に携わる保育教諭や教職員に対して、アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）に気づくための研修等を進めてまいります。

NO	区分	意見要旨	分類	市の回答
8	基本目標2 ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	保育や教育の現場で、教育する側がジェンダー平等や人権尊重の意識が低ければ、男女共同参画社会を作ることができない。 教育関係の代表者、保育者、教師が理解できるよう、講座等を行ってほしい。 そしてそのことが、住みやすく、魅力ある静岡市を作ることにつながることを意識して、教育に取り組んでいただきたい。	B	幼少期からのジェンダー・人権教育に取り組むとともに、その教育に携わる方々に対するアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）に気づいてもらえるよう、保育教諭や教職員向けの研修を進めてまいります。
9	基本目標2 ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	「幼少期から」という早い段階からの教育が現実的に実施されることを望みます。 その際に、ぜひ対象となる女性や性的少数者から不平等である状況や人権が尊重されていない場面などをききとって、効果的に行なわれてほしいです。	D	幼少期からのジェンダー平等・人権教育において、当事者の声を把握し、施策・事業実施に反映してまいります。
10	基本目標2 ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	人権意識を芽生えさせ定着するようするには 小学校からの教育が大切です。計画案の中では道徳教育の充実があげられているだけです。人権に基づいた男女共同参画概念は性のことをふくめたマルチな内容です。外部講師をどんどん投入し、人権教育、男女共同参画教育、性教育 等々を実施していくぐらいは、計画に盛り込んでもらいたい。結婚したばかりの人がうちの嫁なんていっているのが現実です。こびりついた世代への教育も大切ですが、こびりつく前の人たちへ十分な教育機会をつくりましょう。	B	幼少期からのジェンダー平等・人権を尊重する教育について、市の関係各局、教育機関、民間団体等と連携を図り、外部講師にも協力をいただきながら事業を推進してまいります。
11	基本目標2 ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実	差別がなく、誰もが行きやすい環境になることを期待します	B	本計画の推進により、一人ひとりが自らが望む生き方ができるまちの実現を目指してまいります。
12	基本目標3 ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶	加害者の更生支援は非常に充実であるが、その前提として再発防止も必要かと思われる。（7）は「加害者の再発防止と更生支援の充実に向けた……」とした方がよいのではないか。	A	いただいたご意見をもとに、計画案の基本目標3 主な取組（7）「加害者更生支援の充実に向けた関係機関との連携強化」を、「加害者の再発防止と更生支援の充実に向けた関係機関との連携強化」に修正いたします。
13	基本目標3 ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶	・相談窓口の効果的な発信をすることも大事だと思うが、被害者は日常的に暴力にさらされていると、それが普通となってしまう「相談するほどのことではない」と思い込みがちである。暴力被害に遭っているという意識も薄くなり、いくら相談窓口を周知したところで、相談にはたどりつかない。被害者が暴力を認識できるように、暴力根絶のための教育は必要で、主な取り組みの（2）幼少期からの「性教育」の部分で、暴力と安全確保の視点も入った「包括的性教育」という表現に変えるのが望ましい。その言葉は基本目標4の主な取組（2）にもかかわるため、併せて検討いただきたい。 ・「新型コロナウイルス感染症等の影響により」とあるが、コロナ拡大で家にいる時間が増えたことによる影響と思われるので、「コロナ下では」でよいと思う。また、女性会館の相談件数は電話・面接・法律と分ける必要はない。 ・これまでは被害者支援に重点が置かれていたが、加害者がいる限り被害はなくなるという視点から、「加害者に働きかける…」というのが現実に近いのではないのでしょうか。	A	いただいたご意見をもとに、計画案の基本目標3 主な取組（2）、基本目標4 主な取組（2）の文中にある「性教育」という表現を「包括的性教育」に修正いたします。
14	基本目標4 性と生殖に関する健康の増進及び権利の保障	もっと様々な人たちが自由に選択できるようになって欲しい。	D	性と生殖に関する健康の増進とその権利が保障される社会を目指し、取り組んでまいります。

NO	区分	意見要旨	分類	市の回答
15	基本目標5 困難な問題を抱える人が安心して暮らせる環境の整備	<p>公共施設のトイレやその他性にかかわるものを男女共同参画というフィルターを通してチェックし、計画段階でせめて最低レベルを維持できるようなシステムを構築していただきたい。LGBTQにかかわらず誰もがストレスなく使えるもの、サインや色もサイズも内容も誰もが「ワ～すごい」と初めて見たときは思い、男女共同参画を感じ、それが日常になることで、男女共同参画という言葉が消えていく社会を目指せる第一歩となります。</p> <p>静岡市民文化会館が改修されると聞きました。ぜひ男女共同参画のフィルターチェックを計画の中に盛り込んでほしい。これから水族館やスタジアムそしてアリーナなど新たな施設も作られるときです。また学校施設も改修の時期をむかえています。あらたな規範となる男女共同参画フィルターをつくりましょう。</p>	D	<p>性の多様性を含めた誰もが使いやすい公共施設を目指していきたいと考えております。</p> <p>そのためには、ご意見のとおり、当課が積極的に計画段階から関わるシステムが構築できるよう取り組んでまいります。</p>
16	基本目標5 困難な問題を抱える人が安心して暮らせる環境の整備	<p>(5) 性的少数者への支援について、パートナーシップ制度が使える場面が増えるように企業や自治体に働きかけて、ホームページなどに公開してほしい。今の状態では、どこで何が使えるのかわからず、当事者がセクシュアリティを明かしながら確認するという精神的負担がかかっている。安心して暮らせる環境を見える形で具体的に進めてほしい。</p>	D	<p>宣誓したカップルが法律婚の夫婦と同等の取扱いを受けることができるよう、県内自治体等と連携を図るとともに、企業サービス提供事業者や公的病院等へ今後も継続して働きかけていきます。</p> <p>また、当事者の皆様にとってわかりやすいホームページとなるよう随時更新してまいります。</p>
17	基本目標5 困難な問題を抱える人が安心して暮らせる環境の整備	<p>持病がある状態での求職がとても大変でした。健康に不安があるだけで、それまでと生活が変わってしまうということに驚きました。また、求職時は仕事を選びたいのに選べる仕事が少ないと感じました。</p> <p>誰もが安心して無理なく働き、生活できる社会になって欲しいと思います。</p>	D	<p>人生の様々な状況において、働きたい人が働き続けられるように、ジェンダー平等の理念のもと、在宅勤務等多様で柔軟な働き方を推進し、困難な問題を抱える人が安心して暮らせる環境を整備してまいります。</p>
18	基本目標6 地域における男女共同参画の実現	<p>女性が積極的に参加するには、男性役員などの理解も必要、活躍できる環境づくりが大切であると思う。</p>	B	<p>地域団体役員への男女共同参画の理解促進を進めつつ、幅広い年齢層の女性が参画しやすい地域づくりを推進してまいります。</p>
19	基本目標6 地域における男女共同参画の実現	<p>一人ひとりが自分の思った通りの生き方が出来れば（他の人が足を引っ張ることなく）男女共同参画の根幹は出来ていくと思う。</p>	B	<p>御意見のとおり、本計画の推進により、一人ひとりが自らが望む生き方ができるまちの実現を目指してまいります。</p>
20	基本目標6 地域における男女共同参画の実現	<p>地域活動に女性が積極的に参画できる環境があれば、安心安全な活気あるまちづくりが実現できると思う。</p>	D	<p>誰もが安心して暮らすことができるまちづくりを推進するためには、自治会等地域活動や地域防災活動に、男女がともに参画することが必要と考えております。今後も、女性リーダーの養成や、誰もが参加しやすい環境づくりを推進してまいります。</p>
21	基本目標7 男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	<p>企業のみでの努力だけでなく自治体を含めた取り組みが必要だと思う</p>	D	<p>多様なニーズに対応した子育て支援策・介護支援策を充実させることで、子育てや介護の負担感や不安を解消することや、多様で柔軟な働き方の実現を支援する制度等の情報発信を行い、公民連携でワーク・ライフ・バランスを推進してまいります。</p>

NO	区分	意見要旨	分類	市の回答
22	基本目標7 男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	働き方における男女の平等。 役職、産休、育休における男女間における差別をなくしたいです。 産休育休中にキャリアを失う事のないようにしたいです。	D	働くことを希望する全ての人が、差別的取扱いや嫌がらせをうけることなく、キャリア形成の機会を得ながらその個性や能力を十分に発揮することができるよう、公民連携により支援してまいります。
23	基本目標7 男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	男性の育児休業を当たり前にしたい	D	令和3年6月に育児・介護休業法が改正され、現在段階的に制度が整えられています。本市としても、男性の育児休業が当たり前となるよう、啓発や情報発信に努めてまいります。
24	基本目標7 男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	固定的役割分担意識が払拭できず、女性は男性と同じように働いていても家事育児は女性の仕事とされる。家庭内での男性の意識が変わらなければ職場、社会の意識も変わらない。	B	女性に偏った家事・子育て・介護の負担を軽減するため、事業者や当事者に向けた男性の家事・子育ての情報発信や、当事者に向けた父親同士の交流の機会を設けることなどにより、男性の家事・子育て・介護への参画を阻む固定的な性別役割分担意識の見直しに取り組んでまいります。
25	基本目標7 男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	仕事をバリバリして活躍している女性は独身の方が多く、家庭を持っている女性がバリバリ仕事をすることは比較的難しい	D	男性の家事・子育て・介護への参画を促進するため、長時間労働の削減や職場における意識改革を推進してまいります。
26	基本目標7 男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	男性の育児、介護などは会社が進めていくことで当然のことにしていけたらいいと思う。休暇をとって仕事が回らなくなるということがないように業務できる環境が整うことを願う。	D	
27	基本目標7 男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	まず(2)、男性の育児休業についてです。もちろん推進すべきだとは思いますが、その方が家事育児のお手伝いをせず、ただのお休みになってしまったら意味がないと思います。周りでもそのような話を聞くことがあり、むしろ働いてくれてる方がいいという声もありました。例えば、育休中の男性の家事チェックリストのようなものをつくり、どのくらい家庭の中で役に立てたか見える化ができれば男性の意識向上にもつながりますし、女性があればこれ言うのも減らせるかと思いました。 次に(3)、子育て環境についてです。子供がいないので知らないだけかもしれませんが、子供たちが遊べる施設がもっとあるといいなと思いました。子どもたちだけの移動手段ですと自転車が多いと思うので、自転車で行ける範囲にいつでも利用できるスポーツ施設がもっとあると嬉しいです。例えば、実家が江戸川区にありまして、そこのスポーツ施設は子どもたちだけでふらっと行っても水泳やバトミントン、卓球、体育館などが利用できました(もちろん予約優先ですが)。静岡に来て、団体で事前予約しないと利用できない場所が多いと感じています。そのため、子どもたちが遊ぶ時も、私の子供時代は子どもたちが自分で自転車で集まることが多いですが、静岡では親が車で送り迎えすることが多いように感じます。時間もガソリン代もかかるため、レジャー補助があると嬉しいと感じました。	D	(2) 男性の育児休業について 男性の育児休業の割合を高める一方で、男性が家事・育児に参画しやすい環境や意識の醸成に取り組んでまいります。 (3) 子育て環境について ご意見ありがとうございます。子育て環境を充実させる手段として、今後の参考にさせていただきます。
28	基本目標7 男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	産休育休は浸透してきてはいるが、まだまだ支援等が足りないと思うので金銭的または育児の上で必要なものの支援があるといいと思う。	D	現在、静岡市では、子ども医療費助成制度や幼児教育・保育の無償化などの支援を行っています。今後も引き続き子育ての負担を軽減するための施策を進めてまいります。

分類凡例 A：計画案に反映できるもの又はすべきもの B：既に計画案に盛り込み済のもの
C：計画案に反映できないもの D：その他要望、感想等

NO	区分	意見要旨	分類	市の回答
29	基本目標7 男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現	残業をなくし、家庭と仕事の時間の両立することが大切。 北欧は、税金がかなり高いが、その分国からの補償も手厚いため国民の幸せ度が高いのに対し、日本も先進国と言われているが自殺率も高いため。	B	男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスを推進するため、長時間労働に対する職場の意識改革を促してまいります。
30	基本目標7 男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランスの実現 基本目標8 労働の場における男女共同参画の実現	「育児」という表現が使用されているが、「育児」は、乳幼児、0歳～6歳の小学校入学前までの子供を育てることを指すという理解があるようです。子育ては「育児」以後も継続し、「育児」後の「子育て」にも男性の参画は不可欠ですので、「育児」という表現を「子育て」にかえていただいた方がよいと思います。	A	いただいたご意見をもとに、育児休業法等、法律や制度名に関わらない部分について、「育児」という表現を「子育て」に修正いたします。
31	基本目標8 労働の場における男女共同参画の実現	「(6) 労働の場における女性キャリア形成及び能力発揮への支援」について、次世代の女性のキャリア育成を現実的に考えるためにも女性同士の交流は必要だと思います。いろんな特性に応じて、交流できるとよいと思います。ただ、例に上がっている「ママきらっ☆カフェ」ですが、ネーミングは工夫してほしいです。「女子きらっ☆」もそうですが、広報物などをみてもビジュアルや表情から特定の女性像をイメージしてしまいます。きらきらしていないといけないという圧を感じます。もっといろんなタイプの人に参加できるような広報とネーミングをお願いします。	D	掲載事業実施課にご意見を共有するとともに、いただいたご意見をもとに、様々な人が参画しやすくなるよう、市の広報や事業のネーミングを検討してまいります。
32	基本目標8 労働の場における男女共同参画の実現	「基本目標8の(4) 非正規雇用労働者の正規への転換等も含めた待遇改善への支援」には、「企業等に対して…支援して、非正規雇用労働者の正規雇用労働者への転換を推進します。」とあります。 はむねっと(公務非正規女性全国ネットワーク)の調査でも、全国で「会計年度任用職員」として働く、保育士や司書、消費生活センター等々の相談員や事務職として働く人たちから、「雇用の不安定さに強い不安を感じる、低い賃金、待遇が固定化しており、無力感や絶望を感じる」という声が全国であがっています。このように官製ワーキングプアの問題は切実で、静岡市でも例外ではありません。「企業に対して」働きかけるだけでなく、静岡市の公務の現場で働く「非正規」の職員に対しても、安定して働くことができるような方策、正規職員との処遇格差の是正や抜本的な制度改正を期待します。	D	本市会計年度任用職員の給料・報酬額は、類似職務に従事する常勤職員(正規職員)の給料表を基礎とし、職務内容・資格などによりその職の水準を決定し、職務経験を加味して給与・報酬額を決定しております。 なお、常勤職員(正規職員)の給与水準は、毎年、民間給与との比較を踏まえた人事委員会勧告を受けて、適正な水準を維持しております。
33	基本目標9 政策・方針決定の場への女性の参画拡大	労働環境や教育といった政策を議論する中で女性の立場からの意見が多く出る事で性別による社会格差の実態、課題がより明確になり、女性にとって的外れな政策や方針にならないと思う。	B	本計画の推進により、労働、教育をはじめとするあらゆる場において、女性の意見が反映され、性別による格差を是正できる社会を目指してまいります。

NO	区分	意見要旨	分類	市の回答
34	基本目標9政策・方針決定の場への女性の参画拡大	特に主な取組「(1)市における女性職員の積極的登用」「(3)事業者における女性の積極的登用及び管理職就任を可能とする環境づくりの推進」についてです。優秀な女性はいるのに、女性の管理職が少ないのは管理職になりにくい環境であるためだと思います。女性の管理職が当たり前になる環境をつくるために、管理職ではない女性・管理職の女性から聞き取りをしたうえで、男性の管理職や職員・社員の意識改革を行ってから、登用推進の取組を進めてほしいです。性別で不平等な状態にあるにも関わらず、男性は気づいていないことが多く、その不平等を明らかにして改善していくべきです。男女が不平等な環境での女性の名ばかり登用は避けるべきです。女性が管理職になってよかったと、女性も男性も思える環境になることが大事だと思います。	D	「9(1)本市における女性職員の積極的登用」についてですが、 ご意見と同様の主旨の職員アンケートを実施しており、課題となっている事項について、所属長研修等に取り入れ、働きやすい環境づくりに引き続き努めてまいります。 市の教職員については、女性管理職の割合は年々増加傾向にあり、今後も積極的に女性の登用を進めていきます。また、性別を問わず働きやすい職場環境の実現に務め、職員のキャリア形成を図っていきます。 「9(3)事業者における女性の積極的登用及び管理職就任を可能とする環境づくりの推進」についてですが、企業における女性管理職登用について、経営陣・管理職・従業員に対し、性別に関するアンコンシャス・バイアスに気づいてもらえるような施策を今後検討してまいります。
35	計画全体	女性の活躍について、推進してくれることは良いと思った	D	ご意見ありがとうございます。 男女共同参画の視点にたったワーク・ライフ・バランス及び労働の場における男女共同参画の実現に向けて計画を推進してまいります。
36	計画全体	全体的にジェンダー平等とDVの防止がどのようにつながっていくのか素人にはよくわかりません。女性の活躍推進がすすんでいる国はDVが減っているということになるのでしょうか。← 進んでいる国はDVが減るということを明言できない。(因果関係はわからない)	D	ジェンダー平等とDVの防止との関連性についてですが、DVは、女性が被害者となる場合が多く、被害者が安全安心に暮らすことが阻まれることから、ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶を目指さなくてはなりません。 また、女性の活躍推進については、DV防止施策と併せて、「ジェンダー平等実現」のために必要な要素であると考えております。
37	計画全体	市民一人ひとりが、自分らしく、自分の人生を安心して送ることができる未来を期待します。それが、真に暮らしやすい街づくりだと思いました。 市の取り組みとして、ジェンダー平等に目を向ける点は、正に市民のための企画だと感じました。	B	この計画の推進により、ジェンダー平等への理解が進み、すべての市民が安心して自分らしく暮らせるまちをを目指してまいります。
38	計画全体	第3次行動計画が遅々として進まなかった理由は何か。それは、生活体験に沿ったものでないと、実感が伴わないし、意識は変えなさいと言われて変えられるものではないということ。しかし、男性の育児休業や、介護休業は、自身が体験してはじめてその喜びも大変さも、重要性も理解できるのではないか。一般人にとって切実な現実がない目標や計画はまさに絵に描いた餅。	D	第3次計画が思う通りの進捗とならなかったことを真摯に受け止め、第4次計画では、一人でも多くの市民がジェンダー平等について自分ごとと認知していただけるよう取り組んでまいります。 また、第4次静岡市総合計画において、「ジェンダー平等の推進」を横断的視点として位置付けることにより、市のあらゆる施策にその視点を入れ込み、推進してまいります。

分類凡例 A：計画案に反映できるもの又はすべきもの B：既に計画案に盛り込み済のもの
C：計画案に反映できないもの D：その他要望、感想等

NO	区分	意見要旨	分類	市の回答
39	計画全体	行動計画案はその通りだと思います。問題はどうか推進するかそして実現するかです。国も自治体も本気で実現させる意思があるならぜひ予算も人材も熱意も手厚く注入してすべての市民が安心して自分らしく暮らせるまちづくりを旨ざしてください。	D	本計画の8年後の目指す姿「ジェンダー平等に基づき、すべての市民が安心して自分らしく暮らせる静岡（まち）」を目指し、各種事業を実施してまいります。
40	計画全体	女性が生きやすい世の中にして欲しい。 家事育児に加えて働く女性が増えているので、女性の負担が多いと感じるから。	D	男性の家事・子育て・介護への参画を促進するため、長時間労働の削減や職場における意識改革を推進してまいります。
41	その他	最近外国人の入国（法務省の出入国管理事務所）に関して人権侵害が大きな問題になっています。ぜひ外国人とはいえ大切な事です。善処してください。 人間は皆平等、人としてこの世に生を受け皆しあわせになるべくして生まれてきた事を心に皆が刻みよい人生よい日本を築きたいですね。	D	ジェンダー平等と人権を尊重する教育の充実や困難な問題を抱える人が安心して暮らせる環境の整備により、すべての市民が安心して自分らしく暮らせるまちを目指してまいります。
42	その他	これからも今回のイベントのように人権の啓発を進めてほしいと思いました。	D	今後も、市民の皆さんの心に届くような効果的な人権啓発イベントに取り組んでまいります。
43	その他	新聞・テレビ等を通じ、広く市民に本計画の内容を、くどいくらいに知らせていくべき。シリーズで、全体の考え方・パートでの細目などマスコミを通じて定期的に広報活動をおこなっていくことが重要。	D	様々な手段により、本計画の内容について市民に周知してまいります。